

## 【安心安全・健康施策】

### 新規 在宅の重症心身障がい児(者)を持つ家庭へのレスパイトケアの促進 216万円

医療的ケアが必要な在宅の重症心身障がい児(者)を介助する訪問看護事業者に補助金を交付します(県内初)。

### 継続 街頭防犯カメラの設置 695万円

街頭防犯カメラを市内3駅周辺に順次設置します。また、商店会などが行う街頭防犯カメラの設置費に補助金を交付します。

### 新規 学校や公共施設への監視カメラの設置 1千708万円

学校や公民館などの公共施設に監視カメラを設置します。

### 新規 空家対策への補助制度の新設 460万円

空家の除却や利活用の費用に補助金を交付します。

### 新規 総合防災訓練の実施 550万円

全市的な総合防災訓練を実施します。

### 拡充 地球温暖化防止活動に対する補助の拡充 700万円

電気自動車とプラグインハイブリッド車の購入費用を補助の対象に追加します。

### 継続 自転車ヘルメット着用の推進 394万円

中学生以下と高齢者を対象に、自転車用ヘルメットの購入費用の助成などを行います。



総合防災訓練の実施(写真は水谷東地区の防災訓練)

### 拡充 浸水対策の充実 3億1千361万円

図川排水機場のポンプ増強工事などを実施するほか、雨水貯留タンク設置者への補助を新設します。

### 拡充 土地利用の推進 6億5千355万円

企業や教育機関の誘致に向けて、シティゾーンや水谷柳瀬川ゾーンの道路整備などを行います。

### 新規 ブロック塀などの撤去への補助制度の新設 100万円

危険なブロック塀などの撤去費用に補助金を交付します。

## 【快適で活気のあるまちづくり施策】

### 拡充 シティプロモーションの推進 401万円

ものづくりやプログラミングを通じて論理的思考力や問題解決力を養う「STEM教育」を実施するなど、本市の新たな魅力を創出し、発信していきます。また、11月23日の「いい富士の日」にPR大使を招いたイベントを開催します。

### 新規 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた施策の推進 785万円

オリンピック・パラリンピック1年前イベントや競技体験会の開催、新国立競技場眺望ツアーの実施など、東京2020オリンピック・パラリンピックに向けた機運醸成に取り組みます。また、ホストタウンとしてセルビア共和国との交流を推進します。

### 新規 キラリ☆ふじみの改修工事 2億8千306万円

市の文化芸術の拠点である市民文化会館キラリ☆ふじみの舞台設備を2か年計画で改修します。

### 拡充 農業用資機材の購入支援 400万円

新たな農業の取組みにチャレンジする認定農業者などを対象に、農業用資機材の購入費用に補助金を交付します。

### 拡充 富士見ブランドへの支援 105万円

市内産青梅を使用した富士見ブランドの梅酒「梅恋花」などの製造・販売やPRを支援します。また、梅恋花の製造本数を増やします。



びん沼自然公園の整備

### 新規 ごみ分別アプリの導入 137万円

ごみの分別ルールや収集日を確認できるスマートフォンアプリを導入します。

### 継続 舞台芸術鑑賞会への支援 150万円

市民文化会館キラリ☆ふじみで開催される舞台芸術鑑賞会に、中学生を無料招待します。

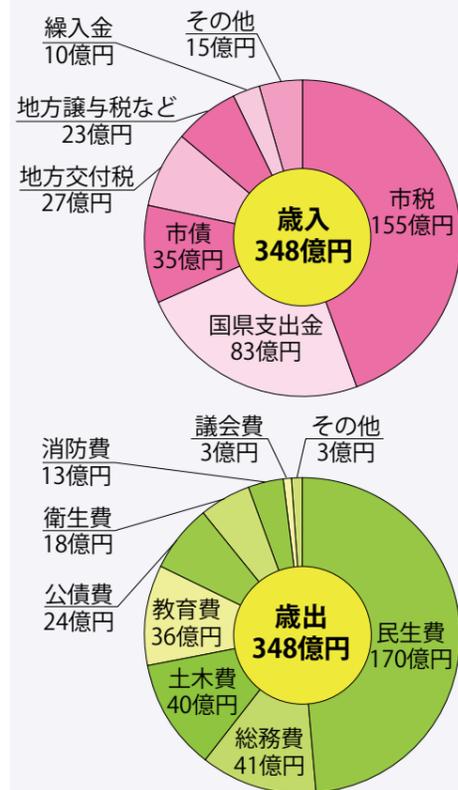
### 拡充 幹線道路の整備 5億8千966万円

市道第5101号線(大字勝瀬)や市道第5131号線(富士見橋通線ほか)などの幹線道路を整備します。

### 新規 びん沼自然公園の整備 8千900万円

びん沼自然公園を含めた旧富士見青年の家跡地の活用に向けた実施設計を行います。また、旧富士見青年の家跡地の用地を購入します。

## 一般会計予算の概要



## —富士見のまちづくり 新時代へ—

### 令和元年度

# 当初予算概要

図 財政課 ☎ 231

## 本市が力強く成長していくための積極型予算を編成

令和元年度当初予算は、子育て支援などの各種福祉施策の充実をはじめ、シティゾーンや水谷柳瀬川ゾーンなどの土地利用を推進する取組みや、びん沼自然公園の整備を進めるほか、市民生活の安心安全を高める浸水対策や空家対策などに取り組むとともに、東京2020オリンピック・パラリンピック開催に向けたホストタウンとしての取組みや、シティプロモーション施策の充実により、市内外に向けて魅力発信するなど、本市が力強く成長していくための積極型予算を編成しました。

## 【子育て支援・教育施策】

### 新規 保育施設の整備費用の補助 2億1千48万円

認定子ども園(大字水子地内)の改築費用に補助金を交付します。

### 新規 私立幼稚園への補助制度の新設 270万円

特色ある幼児教育に取り組む私立幼稚園に補助金を交付します。

### 新規 若者の学び直し相談窓口の設置 32万円

学び直しを希望する若者への相談窓口を設置します。

### 継続 いのちの大切さをはぐくむ授業の実施 36万円

小学校、中学校および特別支援学校において、いのちの尊さ・大切さを実感する授業を行います。

### 拡充 中学校歯科保健指導の実施 89万円

小学校および特別支援学校で実施している歯科保健指導を中学校でも実施します。

### 継続 子ども大学・子どもスポーツ大学☆ふじみの開催 75万円

小学生を対象とした、好奇心や学ぶ力を育む子ども大学などを開催します。



子どもスポーツ大学☆ふじみ(H30年度開催の車いすバスケット)



いのちの大切さをはぐくむ授業

## 市民1人当たりの負担(一般会計)

### ■市民1人当たりの市税負担 139,500円/年(前年度比+2,900円)

市税139,500円		市税以外173,500円	
個人市民税	63,400円	固定資産税	53,100円
都市計画税	9,500円	国県支出金、市債	
		地方交付税など	
		その他の税	13,500円

### ■市民1人当たりのサービスにかかる費用 313,000円/年(前年度比+20,600円)

福祉の充実153,000円(+3,200円)	道路・公園などの整備36,100円(+8,400円)	教育の振興32,700円(+7,800円)	その他(議会費・総務費など)39,700円(+2,600円)
	借入金の返済21,200円(△300円)	産業の振興1,900円(△100円)	
	環境・衛生の向上16,500円(△1,600円)		

※表の金額は、1億円未満を四捨五入する前のそれぞれの予算額を平成31年2月末現在の人口(111,253人)で除して求めたものです。

## 市の予算総額 599億円

市の予算には、目的ごとに右記の3種類の会計があります。令和元年度の全会計の予算総額は、まちの発展やさらなる市民サービスの向上を目指した結果、前年度比21億円増の599億円となりました。

※予算総額は右記の一般会計・特別会計・企業会計の額を単純合計したものです。

一般会計 市の基本的な行政サービスを行うための会計(社会保障費や道路整備、学校整備など) **348億円**

特別会計 特定の事業を行うための会計(国民健康保険や介護保険など) **194億円**

企業会計 料金収入で運営する会計(水道会計と下水道会計) **57億円**

※上記の金額は1億円未満を四捨五入したものです。